VM Manager の設定

この項では、次のトピックについて取り上げます。

- VM Manager の概要，1 ページ
- [Administration] での VM Manager の設定，2 ページ
- [Resource Management] での VM Manager の設定，5 ページ

VM Manager の概要

VNMC VM Manager は、ポート 80 で vCenter と接続します。 VM Manager と vCenter の接続を確立するには、vCenter 拡張ファイルが必要です。 拡張ファイルは VNMC からエクスポートされ、[VM Managers] タブでリンクされます。 vCenter 拡張ファイルをプラグインとして、接続するすべての vCenter サーバにインストールします。

ご使用の環境と要件に応じて、[Administration] または [Resource Management] で VNMC に VM Manager をインストールできます。 詳細については、次のトピックを参照してください。

- [Administration] での VM Manager の追加，（2 ページ）
- [Resource Management] での VM Manager の追加，（5 ページ）

（注） VMware では、VM はリソース内で入れ子にできます。 たとえば、VM は仮想アプリケーション（vApp）に常駐するリソースプールの一部になることができます。 ただし、VM プロパティを表示する場合（[Resource Management] > [Resources] > [Virtual Machines] > [VM Managers] > [*vm-manager*] > [*vm*]）、最上部のリソースのみ表示されます。 この例では、リソースプールの名前ではなく vApp 名だけが表示されます。

[Administration] での VM Manager の設定

[Administration] での VM Manager の追加

[Resource Management] または [Administration] で VM Manager を VNMC に追加できます。 この手順では、[Administration] で VM Manager を追加する方法について説明します。 [Resource Management] で VM Manager を追加する方法については、[Resource Management] での VM Manager の追加, （5 ページ）を参照してください。

はじめる前に

vCenter と VM Manager 間の安全な接続を確立するには、vCenter 拡張ファイルが必要です。 [Export vCenter Extension] をクリックし、vCenter 拡張ファイルをすべての vCenter サーバにプラグインとしてインストールして、vCenter 拡張ファイルをエクスポートします。

次の場所から [Export vCenter Extension] オプションを探します。

- [Resource Management] > [Resources] > [Virtual Machines] > [VM Managers] を選択し、[VM Managers] タブをクリックします。
- [Administration] > [VM Managers] > [VM Managers] を選択し、[VM Managers] タブをクリックします。

（注） vCenter の [Plug-In Manager] ページで、ページの最後までスクロールし、右クリックして [New Plug-in] メニューを表示します。

手順

ステップ 1 [Administration] > [VM Managers] > [VM Managers] を選択します。

ステップ 2 [VM Managers] タブで、[Add VM Manager] をクリックします。

ステップ 3 [Add VM Manager] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力し、[OK] をクリックします。

フィールド	説明
Name	VM Manager 名。 この名前には、ID となる 1 ～ 256 文字を使用できます。 ハイフン、アンダースコア、ドット、コロンを含む英数文字を使用できます。 保存後は、この説明を変更できません。

フィールド	説明
Description	VM Manager の簡単な説明。 この説明には、ID となる 1 ～ 256 文字を使用できます。ハイフン、アンダースコア、ドット、コロンを含む英数文字を使用できます。
Hostname/IP Address	VM Manager のホスト名または IP アドレス。
Port Number	VM Manager との通信に使用するポート。

VM Manager を追加すると、VNMC が Nexus 1000V ポートプロファイルが添付された、vCenter で利用可能な VM を取得し、それらを [Resource Management] > [Resources] > [Virtual Machines] に表示します。

VM Manager の編集

手順

ステップ 1 [Administration] > [VM Managers] > [VM Managers] を選択します。

ステップ 2 [VM Managers] タブで、編集する VM Manager をクリックし、[Edit] をクリックします。

ステップ 3 [Edit VM Manager] ダイアログボックスで、必要に応じて情報を編集し、[OK] をクリックします。

名前	説明
Name	VM Manager 名（読み取り専用）。
Description	VM Manager の説明。
Hostname/IP Address	VM Manager のホスト名または IP アドレス（読み取り専用）。
Port Number	VM Manager との通信に使用するポート（読み取り専用）。

名前	説明
Admin State	VM Manager の次のいずれかの管理状態。 • [enable]：管理状態がイネーブルで vCenter を VNMC に追加した場合、システムはすべての VM インベントリを vCenter から取得します。 vCenter で発生した VM のすべての変更も取得されます。 • [disable]：管理状態がディセーブルの VNMC に vCenter を追加した場合に、vCenter から検出されたすべての VM が表示されます。 vCenter で発生した VM の変更は取得されません。 管理状態をイネーブルに変更すると、VNMC によって変更が取得されます。 VM Manager の管理状態は、システムの動作状態に応じて変更します。 • システムの管理状態をイネーブルに変更するには、動作状態を down にしておく必要があります。 • システムの管理状態をディセーブルに変更するには、動作状態を up にしておく必要があります。 管理状態を変更する要求に失敗する場合は、正しいシステムの動作状態で要求を再送信します。
Type	VM Manager ベンダー（読み取り専用）。
Version	VM Manager のバージョン（読み取り専用）。
Operational State	次のいずれかの動作状態（読み取り専用）。 • up • unreachable • bad-credentials • comm-error • admin-down • unknown

名前	説明
Operational State Reason	動作状態が *up* でない場合の動作状態の原因を表示します（読み取り専用）。

VM Manager の削除

手順

ステップ 1 [Administration] > [VM Managers] > [VM Managers] を選択します。

ステップ 2 [VM Managers] タブで、削除する VM Manager をクリックし、[Delete] をクリックします。

ステップ 3 確認の画面が表示されたら、削除を確認します。

[Resource Management] での VM Manager の設定

[Resource Management] での VM Manager の追加

[Resource Management] または [Administration] で VM Manager を VNMC に追加できます。 この手順では、[Resource Management] で VM Manager を追加する方法について説明します。 [Administration] で VM Manager をインストールする方法については、[Administration] での VM Manager の追加, （2 ページ）を参照してください。

はじめる前に

vCenter と VM Manager 間の安全な接続を確立するには、vCenter 拡張ファイルが必要です。 [Export vCenter Extension] をクリックし、vCenter 拡張ファイルをすべての vCenter サーバにプラグインとしてインストールして、vCenter 拡張ファイルをエクスポートします。

次の場所から [Export vCenter Extension] オプションを探します。

- [Resource Management] > [Resources] > [Virtual Machines] > [VM Managers] を選択し、[VM Managers] タブをクリックします。
- [Administration] > [VM Managers] > [VM Managers] を選択し、[VM Managers] タブをクリックします。

（注） [vCenter Plug-In Manager] ページで、ページの最後までスクロールし、右クリックして [New Plug-in] メニューを表示します。

手順

ステップ 1 [Resource Management] > [Resources] > [Virtual Machines] > [VM Managers] を選択します。

ステップ 2 [VM Managers] タブで、[Add VM Manager] をクリックします。

ステップ 3 [Add VM Manager] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力し、[OK] をクリックします。

フィールド	説明
Name	VM Manager 名。 この名前には、ID となる 1 ～ 256 文字を使用できます。ハイフン、アンダースコア、ドット、コロンを含む英数文字を使用できます。保存後は、この説明を変更できません。
Description	VM Manager の簡単な説明。 この説明には、ID となる 1 ～ 256 文字を使用できます。ハイフン、アンダースコア、ドット、コロンを含む英数文字を使用できます。
Hostname/IP Address	VM Manager のホスト名または IP アドレス。
Port Number	VM Manager との通信に使用するポート。

VM Manager を追加すると、VNMC が Nexus 1000V ポート プロファイルが添付された、vCenter で利用可能な VM を取得し、それらを [Resource Management] > [Resources] > [Virtual Machines] に表示します。

VM Manager の編集

手順

ステップ 1 [Resource Management] > [Resources] > [Virtual Machines] > [VM Managers] を選択します。

ステップ 2 [VM Managers] タブで、編集する VM Manager をクリックし、[Edit] をクリックします。

ステップ 3 [Edit VM Manager] ダイアログボックスで、必要に応じて情報を編集し、[OK] をクリックします。

名前	説明
Name	VM Manager 名（読み取り専用）。
Description	VM Manager の説明。
Hostname/IP Address	VM Manager のホスト名または IP アドレス（読み取り専用）。
Port Number	VM Manager との通信に使用するポート（読み取り専用）。

名前	説明
Admin State	VM Manager の次のいずれかの管理状態。 • [enable]：管理状態がイネーブルで vCenter を VNMC に追加した場合、システムはすべての VM インベントリを vCenter から取得します。 vCenter で発生した VM のすべての変更も取得されます。 • [disable]：管理状態がディセーブルの VNMC に vCenter を追加した場合に、vCenter から検出されたすべての VM が表示されます。 vCenter で発生した VM の変更は取得されません。 管理状態をイネーブルに変更すると、VNMC によって変更が取得されます。 VM Manager の管理状態は、システムの動作状態に応じて変更します。 • システムの管理状態をイネーブルに変更するには、動作状態を down にしておく必要があります。 • システムの管理状態をディセーブルに変更するには、動作状態を up にしておく必要があります。 管理状態を変更する要求に失敗する場合は、正しいシステムの動作状態で要求を再送信します。
Type	VM Manager ベンダー（読み取り専用）。
Version	VM Manager のバージョン（読み取り専用）。
Operational State	次のいずれかの動作状態（読み取り専用）。 • up • unreachable • bad-credentials • comm-error • admin-down • unknown

名前	説明
Operational State Reason	動作状態が *up* でない場合の動作状態の原因を表示します（読み取り専用）。

VM Manager の削除

手順

ステップ 1 [Navigation] ペインの [Resource Management] タブをクリックします。

ステップ 2 [Navigation] ペインの [Resources] サブタブをクリックします。

ステップ 3 [Navigation] ペインで、[Virtual Machines] をクリックします。

ステップ 4 [Work] ペインで、[VM Managers] タブをクリックします。

ステップ 5 [VM Managers] テーブルで、削除する VM Manager をクリックします。

ステップ 6 [Delete] をクリックします。

ステップ 7 [Confirm] ダイアログボックスで、[Yes] をクリックします。